



第1894回 例会

2013-14年度RI会長:ロン D・バートン
 第2640地区ガバナー: 久保 治雄
 創立:昭和49年5月15日
 会長:竹村 英一
 幹事:後藤 信博
 会報:谷本 司



VOL40 No. 6

2013年8月21日 (水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 竹村 英一 会長

唱歌

“ああ田辺東ロータリー”
 野村 憲司 君



ゲスト

南方熊楠顕彰館 館長
 濱岸 宏一 様



出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
51名	4名	4名	91.49%
7月31日修正出席率 97.83%			
7月平均出席率 98.92%			

米山記念奨学生
 権 梅紅 様



ニコニコ箱

- ◇南方熊楠顕彰館館長 濱岸宏一様をお迎えして。後藤・平野・岩崎・木村・楠本・森本・野村 小倉・岡本・佐田・坂本・杉若・谷峯・谷中 上原・早稲田・吉本
- ◇権梅紅さん、いらっしゃい。 畔田
- ◇第2回米山功労者マルチプルを頂きました。 愛須
- ◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロ-2回を頂きました。 竹村
- ◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロ-3回を頂きました。 丸山
- ◇竹村先生、昨日叔母がお世話になりました。 中川
- ◇孫は明治大学からイギリス、ケブリング大学の夏季留学 泉
 に行っています。9月20日までです。
- ◇暑いですね、早く一雨ほしいな~ 山本
- ◇早退お詫びします。 丸山
- 奥様誕生日
- ◇いつも感謝しております。 石井
- ◇いつもお世話になってます。プレゼントに肩もみ 橋本
 券でもあげようかな。
- ◇家内もやっと大台(体重ではありません)に乗っ 本田
 てきました。
- ◇いつもまでも元気で面倒見てください。 安井
- ◇いつもご指導有難うございます。 沖
- 本人誕生日
- ◇85歳になりました。退院後2ヶ月で体調もだんだん 堀
 良くなっています。
- ◇お花頂きます。 橋本・本田

会長報告

- 本日のお客様は南方熊楠顕彰館 館長 濱岸宏一様 です。後ほど宜しくお願い致します。
- 本日のゲストは、米山記念奨学生 権梅紅(ケン バイコウ) さんです。
- 8月17日(土) 地区の米山記念奨学会の活動として、 米山奨学生の卓話練習会が開催されました。地区委 員の坂本君、ご苦勞様でした。

- 米山記念奨学会より感謝状が届きました。
 第2回 米山功労者マルチプル



愛須 勝章 君



坂本 正人 君

- RI日本事務局よりポール・ハリス・フェローのバッ ジが届いています。
 マルチプル・PHF (3回目)



丸山 博之 君

マルチプル・PHF（2回目）



竹村 英一 君

ポール・ハリス・フェロー



本田 耕二 君

他に、本日欠席の 北村圭司君が受けられています。

■本日例会終了後、定例理事会を開催致します。
理事・役員の方はお残りください。

幹事報告

■例会日時変更

◎海南東R C

9月2日(月)→ 9月2日(月)19:00～

場所：海南商工会議所4F（時間変更）

■メイクアップ

◎8月17日(土) 地区 米山記念奨学会 坂本君

■回覧

◎週報「粉河R C」

◎上富田町青少年育成町民会議より「御礼」

◎(財)米山梅吉記念館より

「館報2013年秋号」「秋季例祭のご案内」

◎米山奨学会より

「米山寄付7月度迄集計表」「ハイライトよねやま161号」

◎ガバナー事務所より

- ・「2012-13年度『がくゆうNo20』をお送りいたします」
- ・「2013年～2014年度RI2640地区青少年・ライラ委員会からのお願い」
- ・「国際ロータリー第2640地区 地区大会」

「地区大会記念ゴルフ大会」のご案内を頂きました。

今年は10月26日(土)・27日(日)に本会議、10月21日(月)

に記念ゴルフ大会です。参加申込表を回覧いたします。

宜しく願いいたします。

◎青少年交換留学生 西岡あかねさん「帰国報告」

■連絡

◎米山より平成25年1月から6月までの寄付に対して、確定申告用寄付金領収証が届いています。該当する方は各自トレイに入れています。

近況報告

米山奨学生

権梅紅さん



皆さんこんにちは、ご無沙汰しております。本日は私の近況報告をいたします。6月7月は学業と就職活動が忙しく、有田2000RCにお世話になっていました。

先日、堺で卓話勉強会があり、参加しました。同じ奨学生の話だけではなく各先生方の話を聞き勉強になりました。7月に参加した米山奨学生学友会で韓国、台湾、中国、ベトナムのRC会長が以前、米山奨学生で日本で世話になった話をされていました。各奨学生は母国に返っても日本で世話になった事を忘れず、活躍されているとのことでした。

私も大学院を卒業し、ロータリアンの一員になれるよう頑張ります。

本日のプログラム

南方熊楠顕彰館

館長 濱岸宏一様



「安珍清姫伝説」

日高郡道成寺に伝わる『道成寺縁起』は、同寺の開創を伝える物語として有名である。道成寺ではこれらの絵巻を使った絵解き説法で大衆教化につとめているが、ここに出る安珍、清姫もそのために登場したもので、室町期に成立した絵巻には見えず、江戸期に至ってその名が出る。古絵巻では「後醍醐天皇の御宇、延長六年（928年）八月頃、奥州からやって来た若い僧が、紀伊国室の郡真砂という所で宿をとった。この家の主は清次庄司という人で、その妻は夜半に若い僧の寝室へ忍んで綿々の思いを打ちあけた」としている。

この僧の名が「安珍」となったのは『元亨釈書』巻十九「霊怪編」からで、はじめて「鞍馬寺の僧」の安珍が遭遇した事件として語られる。女の名が「清姫」となったのは『道成寺現在蛇鱗』が最初でこれは寛保二年（1742年）八月、豊竹座で上演されている。

なかへちには伝説「道成寺物語」の清姫にまつわるたくさん
の遺跡があります。

清姫が水垢離をとったという「清姫淵」、その時衣を掛けた「衣掛松」、安珍の帰りを待った「清姫のぞき橋」、水鏡にした「鏡岩」、蛇となってその幹をねじた「捻じ木の杉」があります。

(なかへち観光協会 HPから)

清姫淵

清姫の墓



道成寺物語

平安初期（908年）真砂の庄屋、清重の一人娘として清姫は生まれました。清姫は清らかで男たちのあこがれの的でした。

縁談は降るようにはありましたが、清姫は奥州白河の「安珍」という僧に想いを寄せていました。でもその思いは、悲しくも裏切られてしまうのでした。

深く心を傷つけた清姫は大蛇に姿を変えてまで、道成寺の鐘の中に隠れた「安珍」を追ったのでした。

この安珍と清姫の悲恋の伝説が、「道成寺物語」として世に広まりました。

一願寺（正式名称：福巖寺）

福巖寺沿革

禅宗で臨済宗妙心寺派。

万治以前当時、菴ノ尾に福德菴という菴寺があり、又、真砂に瀆入山萬福寺があったが大水害で流失（年号不詳）。寛文二年、福德菴と萬福寺が合併しました。

海蔵寺第五世桃源大和尚を開山にお迎えし、寺号を雪峰山福巖寺と改め西谷と真砂のご先祖と清姫一族の菩提を弔うため建立されました。

一願寺地蔵



安珍清姫・日高川の段。楊洲周延「竹のひと節・日高川」

安珍清姫が址

安珍清姫の恋物語で聞こえた日高川や道成寺に程近い、日高の御坊に着いた。元来僕は安珍も好きだが、清姫も好きだ。舉世滔々、男は金で女を弄んで得意がり、女は出たところ勝負に其の操を売って恥とせぬ今日の世界の中から見ると、安珍が其の主義に反くとて、さしも熱心に言い寄った清姫を捨てて逃げたのもえらいが、清姫が一旦斯うと思ひ詰めたが最後、蛇に化けてまで男の後を追いかけたのもえらい。僕は美人を弊履のごとく棄てた安珍を高しとすると同時に、此の人ならばと思ふ男の無情を怨んで、これを焼き殺した清姫の意気をも壯とせざるを得ぬ。僕が若し安珍なら必ず逃げる。又若し清姫だったら、僕は必ず追っかけたに相違ない・・・

村松柳江君の説によると、清姫の蛇に化けたというのは、嫉妬の餘り、安珍の隠れた釣鐘を縄で縛って火を放けたのだらうとのことだが、夫にしても、十五六里すたすたと追いかけて来た熱心はえらいものだ。僕も一生に一度、斯な奴に追っ掛けられて見たい。走りっくらなら滅多に負けるもんでない。

杉村楚人冠「まちのかは」より抜粋 一斜めに観たる紀州-四の巻

編集後記

本日は、南方熊楠顕彰館 館長 濱岸宏一 先生に卓話を頂きました。

今さらにこの和歌山県、特に熊野古道に興味を抱かされました。いつの時代も男女に関するお話は多く、ことさら有名な安珍清姫の物語もいろんな視点で解釈をすると、さらに魅力を増し、興味をそそられました。

次回、卓話いただくお話しに期待をいいただくところで。